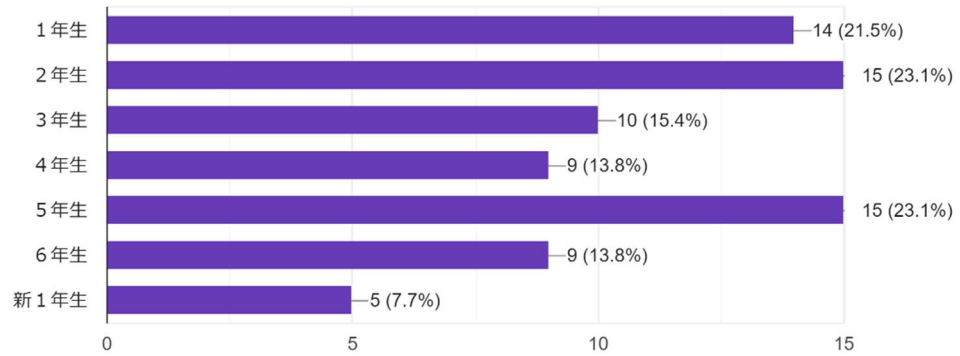


東台小学校 PTA アンケート結果

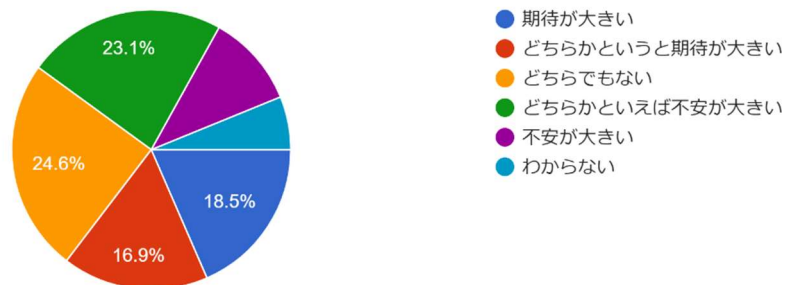
【1】お子さまの現在の学年を教えてください。（兄弟がいるご家庭は複数チェック）

65件の回答



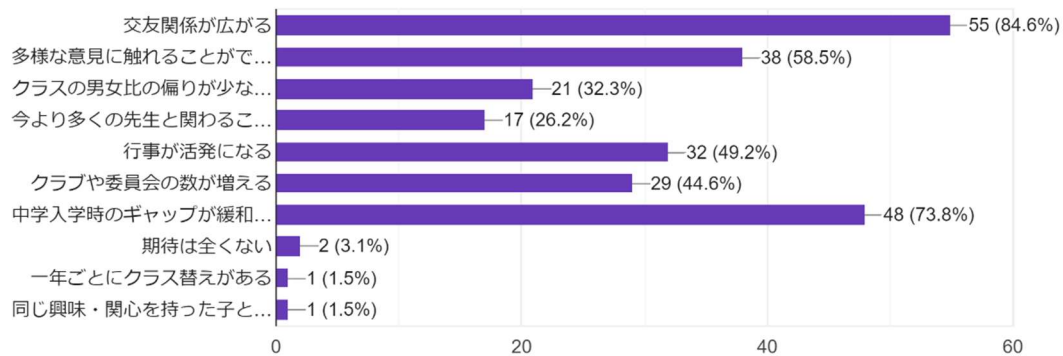
【2】東台小が東原小と統合することに対して、期待と不安どちらが大きいですか？（1つだけ）

65件の回答



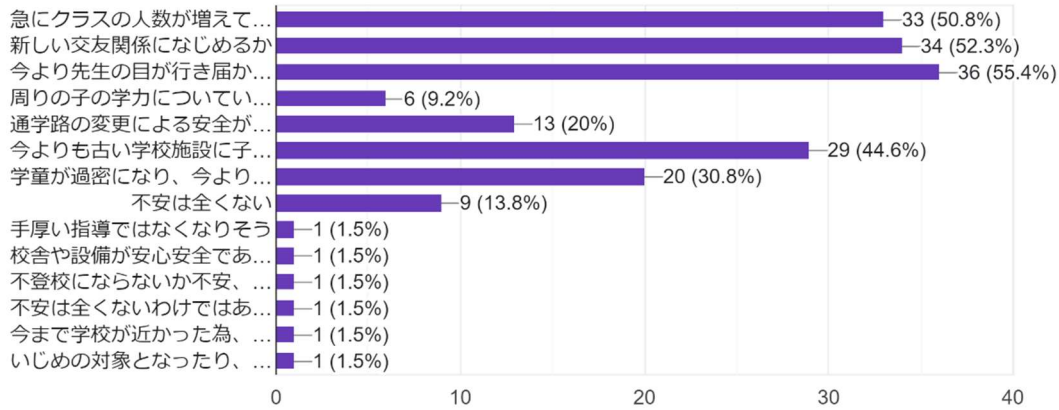
【3】どのような期待がありますか？（いくつでも）

65件の回答



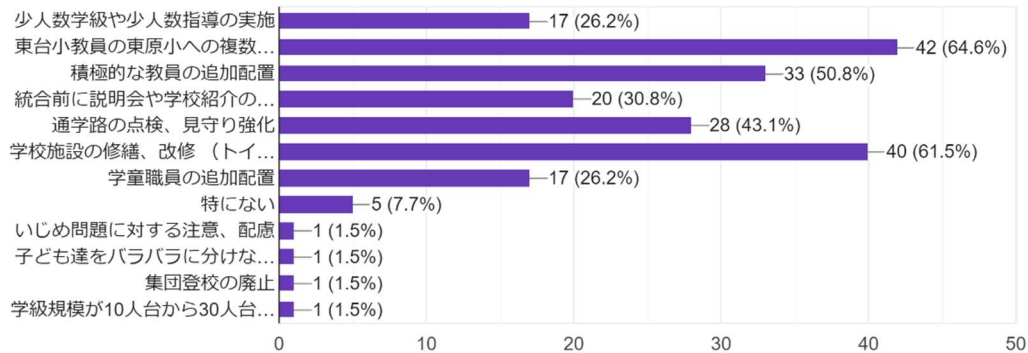
【4】どのような不安がありますか？（いくつでも）

65件の回答



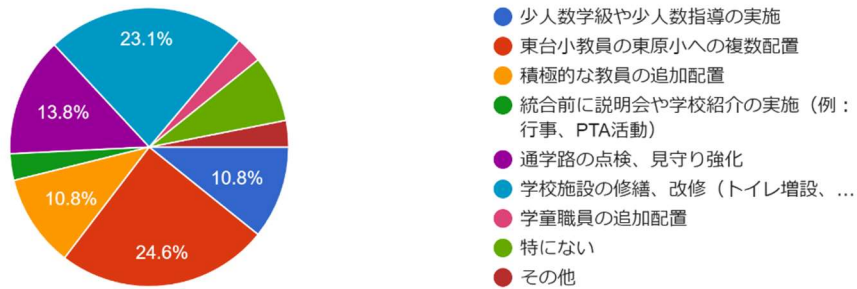
【5】統合するにあたり、希望することはありますか？（いくつでも）

65件の回答

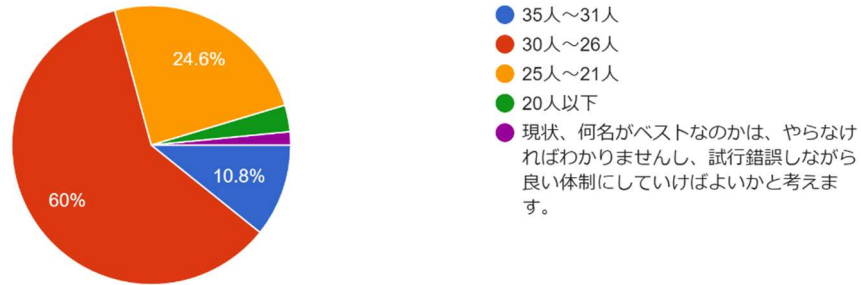


【6】上記【5】で選んだ中で、最も優先順位の高い番号を選択してください（1つだけ）

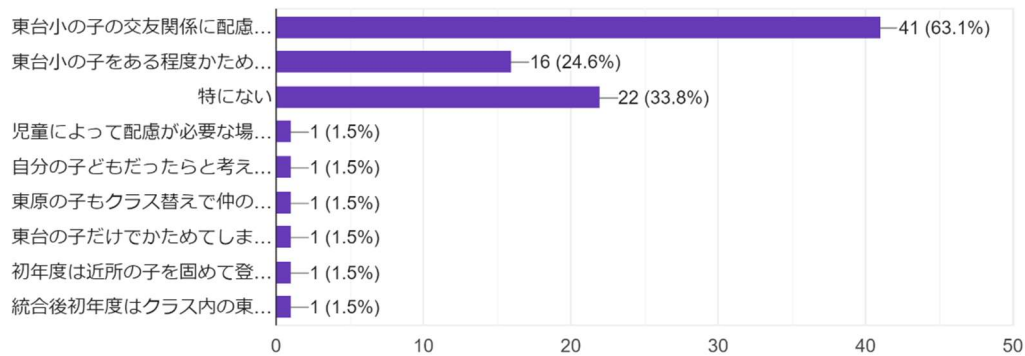
65件の回答



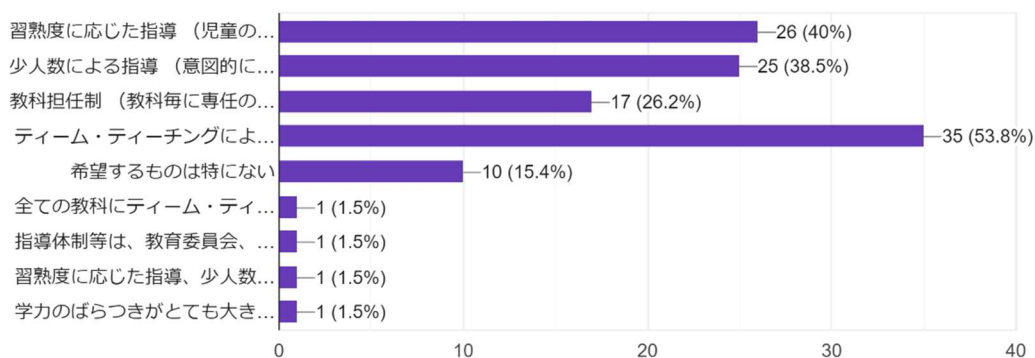
【7】（1）統合後、1クラスの人数が今より増え...いと考える人数をお聞かせください（1つだけ）
65件の回答



【8】統合初年度のクラス編成について、配慮してほしいことはありますか。（いくつでも）
65件の回答

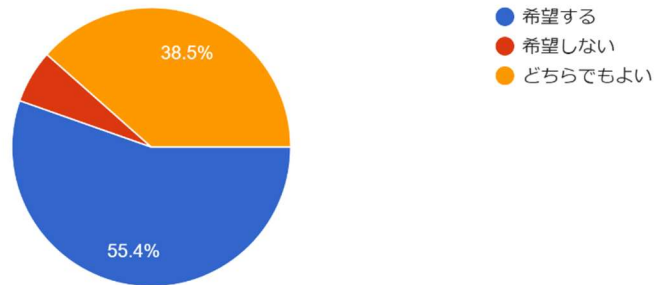


【9】統合後、あなたは、以下の指導形態を希望しますか。（いくつでも）
65件の回答



【10】統合後、学年規模が大きくなったとして...異学年交流の継続を希望しますか？（1つだけ）

65件の回答



【7】(1)統合後、1クラスの人数が今より増えることとなります。(R5年12月17日実施 [ふじみ野市教育委員会による説明会資料 p.32 参照](#))

1クラスの人数として、あなたが望ましいと考える人数をお聞かせください(1つだけ)

(2)上記の人数が望ましいと考える理由がありましたら、ご記入ください。

- 集団規模が学力に影響すると考えているから
- 生徒が増えるにつれ、先生方の目が行き届きにくくなるのではないかな。
- 1人の先生ではこの人数ではないと手厚く指導、生徒把握などすることは難しいと思うから
- 1人の先生の目が行き届く人数がこの程度ではないかと考えるため
- 一人一人に目が行き届くように、先生方の普段軽減のため
- 人間が見れる限界がそのぐらいかと思うから
- 多過ぎず、少な過ぎず、ちょうど良い
- 友達が増える
- 目がいき届く人数
- 教育先進国と言われるフィンランドの1学級あたりの生徒数は20人～25人、その他の諸外国をみるとイギリス及びアメリカ合衆国では30人、ドイツでは25～29人となっていることから、30人を上限とするのが適切と考えられるから。
- 自分自身、子どもの頃40人近い人数だったが、特に問題もなく、たくさんの友達と関わりを持てたのは良かったと思えたから。
- 19人から35人は本当に厳しいと思う。
- 児童同士の間隔も保てるので、感染症の拡大リスクが減るから
- 中学校(ひとクラス約40人)の話になりますが、現在学校に来ない子がいても皆ほとんど他人事として過ごしてしまうようです。今まで一緒になったことがないとどんな子か知らないし、相当仲良しでないとクラスが別れたらもう関わらない。毎日顔を合わせていても、属性(出身校、所属する部活)しか知らなかったりします。幼稚園(約30人)では、クラス替えがあってもきちんと個人として認識し、個性を認めて受け入れられることが多かったことを考えると、私はひとクラス30人弱が個体識別(特別仲良しでなくてもどんな子かお互い理解し認め合える)の限界なのかなと思います。もちろん成長段階で子どもたちの精神的成長度合いが異なるのは承知しています。
- 多すぎず少なすぎず。中学校より、少し少なめ？
- 中学校のクラス人数が30人以上なので、それに近づけた人数
- 学級規模が小さいほど、先生の負担も少なくなり児童1人1人に目が行く届くと思うからです。きめ細やかな指導で、授業もよくわかり学習意欲も高まる。小学校のうちは手厚い教育環境で自己肯定感を育むことが大切だと思う。統合後、急にクラス人数が増えるのは心配なので、時限的でも少人数学級にしてほしい。
- 多すぎると先生の目が行き届くかの不安がありますし、少なすぎると色んな子と接する機会が減ると思うので、上記が丁度良い人数だと思う。

- 授業で先生の目の行き届く人数
- 中学校に上がる事を考えると30人位で慣れておくと、人数のギャップを感じないからです。そのギャップになれず苦しんでいる東台出身の中学生のお子さんが多数います。勉強が難しくなり、更にギャップにも苦しむなんて可愛そうです。
- 多すぎず少なすぎず1人の先生の目が行き届く人数が望ましいと思います
- 少なすぎでもなければ多すぎでも無いので先生が対応しやすいと思うし、子供に目が届くのではないかと思う。
- 色々な生徒からの意見や回答が聞くことができる
- 中学に行ったときに結局1クラス35人ほどになるので
- 慣れるまでは少人数で交友関係を広げていきたい
- 多すぎず少なすぎずの人数なので。
- 適正人数は30人と聞いたことがあるため。
- 今のクラスの人数より少し多い位が望ましいと思うため
- 教員の目が届きつつ、ある程度の人数の生徒がいるとよいと思ったからです。25人以下は少し少ないという感覚があり、30何を超えると多いな、という、あくまで感覚的なものです。
- 東台小の1クラスの人数は14人～23人であり、国の基準である35人学級がそのまま採用されるとほぼ全学年でクラスの人数が約2倍なり、環境の変化に対応できない児童が生じないか心配です。中学校入学後の東台出身児童の不登校率が統合を決めた主要因と説明されており、統合により東原小に移る児童にも同様の事象が起こる可能性が考えられるので、統合後の数年間は1クラスの人数の増加を抑える対策をして欲しい。そうでなければ本末転倒の結果を引き起こすことになりかねない。本心は25～21人が良いと思うが、教員数の確保等を考えると30～26人が現実的には望ましいと考えます。
- 先生がこなすべきカリキュラム、実務が多い中、多様な大人数児童を一人でみるには限界があり、目立たちにくいとその児童にとっては重大な困りごと等が見逃されていく可能性が高いように思えるため。
- 実現可能性は考えずに、希望を選択しました。今の東台小のクラス規模(20人前後)がよいと思うからです。学級に余裕があり、先生が個々の子どもに十分に目を配ることができていると思います。教員、児童間の相互のやり取りも充実しており、子どもの学びにとってプラスの影響があると思います。先生にとっても負担が減り、精神的にも身体的にもプラスのことが多いのではないかと思います。教室の大きさは変わらないので、コロナやインフルエンザの罹患リスクが低くなるのもよいと思います。

【11】通級について、統合後の学校で心配なこと、配慮してほしいことがあればご記入ください。

- 登下校に対する配慮
- 東台小の子どもたちが偏るクラスは作らないでほしい。
- クラス、学校、先生に馴染めるか。いきなり子どもをバラバラに分けず、東台でひとクラスか2クラスに分けてほしい。仲良しと1人だけ分かれるなどの編成はしないでほしい。
- 今まで利用していた方が困らないように配慮してほしいと思います。
- 特になし
- うちの子供は卒業してしましますが、もし東原に通うとしたら、新しい環境に慣れるまで時間がかかるし、友達と仲良くなるまで時間がかかり、友達が作れるか不安です。なので子供の様子がわかるように、慣れるまで子供の様子をこまめに知らせて欲しいです。
- 定期的に子供や保護者にアンケートを実施するなど学校とこまめに情報を共有して欲しいです。
- 東台小出身の子が中学生になって不登校になるケースが多いデータから、いきなり多くの生徒達に馴染めない子供もいると思います。統合はとても良い方法だと思います。しかし、少人数に慣れてしまった東台小の子供達にはギャップがあるので、最初の1ヶ月くらいは様子を見守ってあげて欲しいです。子供は環境に直ぐ慣れると思います！よろしく願いいたします。
- 学校の施設や行事に慣れていないため、丁寧な対応をお願いしたいら。
- 東台小と東原小で指導形態にどのような違いがあるのかが分からない。お互いの指導形態を共有してより良い形を作っていただけるとありがたいです。

【12】お子さまのお気持ちやご意見・ご要望があれば、ご自由にご記入ください。

- トイレや校舎が汚いのではと気にしている
- 統合に対して、親自身としてはそこまで心配はしてないが、子は不安を感じているようです。最初の一年が重要だと思うので、可能な限り子どもたちが馴染めるよう配慮をしていただきたいです。
- 東台小学校で6年間過ごせて良かった。4年生が東台小学校で卒業できないことが可哀想だと思う。
- 本人は「東台小学校が好き。ちょっと怖い」と言っています。
- 私も子供も何が不安かなどの明確な物はありませんが迫る統合に不安を感じています。転校生になるような気分だったり通っていた学校が無くなってしまふ寂しさなど色々な気持ちを持って新生活を迎えることになると思うのでとにかく楽しく学校生活がおくれて統合する事がプラスになれば良いなと思っています。
- クラスに馴染めるかどうか、一番不安に感じる場所だと思います。統合前に東原の子との交流の場が設けられると、多少なりとも不安が取り除けるのではないのでしょうか。
- 環境が変わる事への不安は口にしています。
- 今はまだ不安の方が大きいみたいです。
- 子どもは統合することに期待しています。楽しみだそうです。
- 100%不安と言っている。自分からはその話すらしたくないようで、現時点で、大きく影響している。無理にポジティブな考えを植え付けなくて、今の不安に寄り添ってほしい。卒業した兄弟も悲しんでいる。
- 東原に行くのは楽しみだそうです。幼稚園の頃のお友達がいるはずなので、会えるのが嬉しいと。ただ、同じクラスになれるかわからないよなあ…とは言っていました。今の同級生とクラスがバラバラになるのはあまり想像できていないようです。廊下が狭かったり教室やトイレが汚い(かもしれない)のは嫌だなあとも言っています。みんな東台に来ればいいのにねと。なお上の娘は、中学校が東台になればいいのに！大井中狭い！廊下の渋滞で遅刻するのもう嫌だ！東台に戻りたい！と、いまだに言っています。
- 子どもは東原に行くのは嫌と言っています。今で十分楽しいし困っていないから今のままでいいそうです。嫌な理由を聞くと、ぎゅうぎゅうになるし、クラス替えで仲良しの子と離れたくない、人数が多いと他の学年の子と遊ぶ機会が少なくなるのが寂しいとのこと。今と同じクラス人数なら東原に行ってもいいと言っています。
- たくさん遊べる友達ができたらいいな〜^^、どんな同級生がいるんだろう？ドキドキ、ワクワク
- 母校がなくなり寂しいと言っています。東台と今のクラスが大好きなので。
- 東台で上級生の子とも交流があって安心感もあるようなので、統合されても東台の上級生の子との交流は続けてほしいです。
- 東台の先生にも東原と一緒に来て欲しいと言っています。仲が良い子と同じクラスだと心強いとの事です。不安はあるけれど沢山のお友達をつくりたいと話してくれました。

- 【11】と同じです
- 東原にはお友達もいるので下の子は楽しみにしています 上のこは母校がなくなるのは少し寂しいようです。
- 少し不安だが新しい友達が増えるのは楽しみなようです。
- 不安ではあるが、なるべく気持ちを和らげるように伝えております。
- 子供たちは新しく友達ができると、統合に対して前向きに考えているようです。
- クラス替えのことを子どもたちに話したら、ええっ、と驚いていました。一例ではありますが、大規模校の当たり前を少しお話いただき、不安は軽減しつつ、子どもたちのワクワク感を高めていただけると大変ありがたいです。
- 今の東台小のクラスが大好きで統合後にクラスが分かれてしまうことを悲しがっています。東原小の児童を誰も知らないので、馴染めるかも不安と言っています。特に仲の良い子とクラスが分かれてしまうのが一番嫌だと言っています。
- いまの東台の規模感、アットホーム感に安心感を得ているところがあるので、新しい環境になじめるか不安がっている。こまめな声掛けや目配りなどで、先生が引き続き近い存在である(遠い存在になって相談しづらくなってしまわない)ようなクラスづくりをぜひお願いしたいです。
- 本人は「できれば今のままだがよい」、「楽しみよりも不安の方が大きいかな」と言っています。今の学校、クラスを大変気に入っていますので、それがなくなってしまうことの悲しさと、新しい学校で交友関係がうまくいかといった不安があるようです。こうした思いは、我が子だけではないように思います。自分の素直な気持ちを理解して、1年間かけて気持ちを整えていくことは、子どもの成長にとっては貴重な機会だと思います。一人ではなかなかできないことですが、家族、先生やクラスメイトと話し合うことで少しできると思います。先生方にはご負担をおかけしますが、閉校が決まったからこそできる教育の形も模索していただき、統合の大きな変化も子どもの成長につながるように導いていただけますと大変ありがたく存じます。どうぞよろしく申し上げます。

【13】その他、ご意見・ご要望があればご自由にご記入ください。

- 東台小学校では PTA 本部や地区サポーターを経験した保護者はそれ以降の PTA 活動の免除対象になるが、それは統合後も変わらず免除になるのか知りたい。免除にならないなら不公平かと思う。東原小学校がどのような取り決めで PTA 活動を行っているか説明してほしい。
- 東原小の PTA 活動がどのようなものなのか気になります。正直仕事もあるので今のように負担の少ない範囲だとありがたいなと思っています。
- 東台小で購入した学用品を無駄にしないようにしてほしい。新規購入する場合は全配布してほしい。子供達は数年間は東台小の誰かがいるようなクラス分けにしてほしい。統合当初は特に目をかけてほしい。何かあった場合先生とすぐに連絡を取れるようなサポートがほしい。
- 東台小学校が廃校となってしまうことをとても残念に思います。下の子もこの素晴らしい環境で学ばせてあげたかったです。統合すること決まりましたので、できるだけ皆さんの意見を取り入れたより良い統合となってほしいと思います。
- こういったアンケートは市の分も含めて、あり過ぎだと思う。
- 学童が今でもいっぱいだと聞き、職員の目が行き届かないのでは？と、怪我や事故が心配です。職員を増やすのは当然、新しいクラブの増設が必要では？と思います。
- もうすぐ東原小の公開授業がありますが、その前に説明会や学校紹介を実施していただきたいかったです。
- 卒業アルバムなど、平等に東台も作ってほしい。親の安心が子どもに影響するから、親が安心するような情報をどんどん出してほしい。
- 統合になって学校に通うのは子供達なので、まずは子供達が実際に東原小学校に行って校内を見学出来るような機会を早めに作ってほしい。
- 保護者の意見をまとめてくださってありがとうございます。当事者の児童や保護者の声が一番大切だと思うので、私達の代表として臆することなく審議に関わって頂ければと思います。どうぞよろしく願いいたします。
- 統合によって小規模校のデメリットである不登校率が本当に改善したか、継続調査して報告してほしいです。又、統合したことによりデメリットが出ていないか(不登校の子が出ていないか、学力が低下していないか等)も、しっかり調査してほしいです。小規模校のデメリットを挙げて、デメリットを解消・軽減するために統合したのであれば、統合によってそれらが達成できたかどうかを見ていくのは当然だと思います。そして、それをすることは今後のより良い教育へとつながるので、ぜひやっていただきたいです。
- まず、私自身含め、保護者自身が令和時代の日本社会情勢の中で公立小・中学校に行く立場、環境をわきまえ、行動することが必要かと感じました。色々な考えや異なる家庭環境で生活している中で色々な受け止め方があり、考えが異なる人を区分けするのではなく、「それぞれの良さを尊重し協力し合う」ことが、子供達のために、親が近くで見せてあげられる教育かなと考えます。規則・ルール、サポート体制も基本最低限は必要かと思いますが、子供達の色々な可能性、成長

を温かく見守ってあげる、そんな小学校生活にしてあげることができればと思います。教育委員会の方々、学校長はじめ、教職員の方々には様々な変革期中、大変面倒なことも多いかと思えます。色々ご対応いただきこの場をお借りして感謝申し上げます。引き続き、日本の未来を背負っていく1つ1つの光る原石、それぞれの良い部分をのばしていただきたくご支援、ご協力頂ければ幸いです。今後ともどうぞ宜しくお願い致します。

- 東台小最後の運動会は、東台小の生徒だけでやりたい。
- 子供達は大人より不安なはずです。大人は子供を不安にさせないように、東原小に通う事が楽しみになるよう準備を進めて頂きたいです。
- 東台に伺った時に在校生の子達が保護者の方達にしっかり挨拶してくれたのが印象的でした。そうした教育は東原に行っても続いて欲しいと思いました。
- 要望ではありませんが、今年度から東原小との統合が実現して欲しかったです。間に合いませんでした。
- 学年によっては男女比の開きが大きく6年間数人のお友達と過ごし突然中学で5クラスはハードルが高いように思う。思春期を迎える中学に上がるタイミングで急に少人数から大人数、クラス替えのある5クラスになるより小学生のうちに同じような環境に通えること 良かったと思います。
- ・東原小のプールの老朽化が進んでいるならば、修繕までは東台小のプールを活用できれば良いと思う。・統合後もサッカーやバスケットやダンスなどの習い事に東台小の施設が変わらず使用できると良いと思う。
- 説明会をオンラインにしていきたいと思います。
- 通学路の変更に伴い、横断歩道を渡る機会が増えるので、登校指導で大人を配置してほしいと思います。(朝は歩行者がいても停止しない車が多いため)
- ①どの学校もメリットデメリットもあるのは承知しており、東台小にもメリットデメリットがあるのは確かだと思います。ただわが家は子どもも保護者も、東台小の手厚い教育などメリットにとっても魅力を感じていて存続を希望していました。まわりでは「手厚い教育だし本当に良い学校だよ」という人たちがたくさんいます。わが家のように、小規模校におけるデメリットを大きなデメリットと感じていない家庭は決して少なくないと思います。そういった児童や保護者の声を置き去りにせず、なるべく東台小の良さを損なわないような統合を望みます。デメリットをなくすために良さが失われてしまうのは、小規模校のデメリットよりもメリットに魅力を感じていた人たちにとって不安であり懸念に思うのは当然のことと思います。統合に不安を感じている児童・保護者の声に寄り添い、期間限定でもいいので措置をとっていただきたいです。②【2】の設問について、不安があるからこそ期待もしたいと思っていますので、選択肢を選ぶのにかなり迷いました。不安と期待の両方を持っている方もいるのではないかと思うので、期待と不安の度合いは別々に質問していただいた方が良かったように思います。③今回 PTA でアンケートを実施していただけたことにとっても感謝しています。本音は、昨年の教育委員会の1月・5月の説明会后に PTA でこのようなアンケートの実施や保護者の意見を集める働きかけを行っていただきたいかったです。地域代表の方も「地域としてサポートはするけれど、保護者の代表は PTA であり、肝心の PTA が動かないとどうしようも

ない」と何度もおっしゃっていました。大変だと思いますが、これから統合に向けて重要な役割を担っていただくことになるので、今後も保護者の意見を集めたり、できるだけ安心して統合を迎えられるようにしていただけるととてもありがたいです。

- 東原の子どもたちにとっても、大人数の転入生を迎えることになり、またクラス人数も増えることから教室が密になるだろうし、それだけでも雰囲気が変わると思う。しかし、東台の子どもたちにとっては、通学する学校、校舎の雰囲気、クラスの人数、教室内の密度、先生、あらゆるルール、…等、本当にすべてが変わる。教育委員会は中学進学時のギャップによる不登校の話が大きく語っているが、統合によりその状態を現時点で迎えることに対する対策をどれくらいとってくれるのかが見えず、ギャップの時期が早まれば何とかなるだろう、くらいにしか考えていないのではと思え、非常に不安を感じる。何か起こった時のためのカウンセラーの増員等でケアするだけでなく(実際に子どもたちがうまく活用できると考えにくい)、何かが起こらないような未然の対策、つまり普段の学校生活での目配りが行き届くような体制づくり＝教員の追加配置を、せめて最初の数年だけでも何とかしてほしいと、切に願います。
- アンケート結果は学校のホームページから公表予定でしょうか。結果は知りたいので、何らかの形で情報提供していただけますと大変ありがたく存じます。